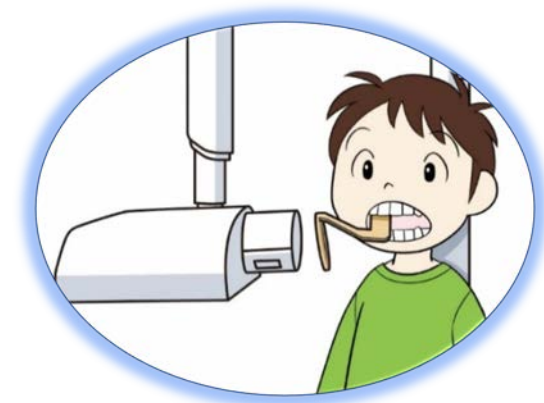
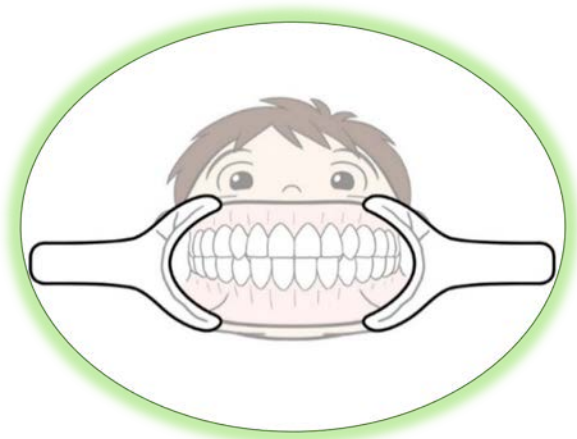


歯周病検査について

～「正しい診断」と「適切な治療計画」のために～



こんな症状ありませんか？

- 歯ぐきから出血する
- 歯ぐきが腫れている
- 口臭がある
- 歯がグラグラする



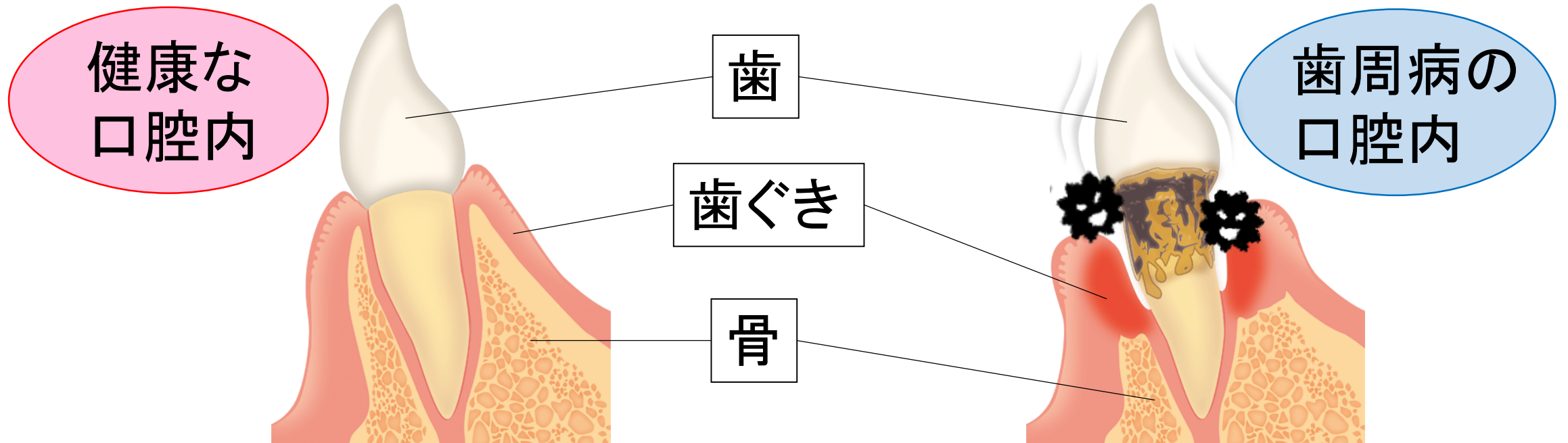
上記に当てはまる方は
歯周病が心配です…



歯周病って何だろう？

歯周病は**プラーク(歯垢)の中の歯周病細菌**により歯ぐきに炎症がおこる病気です。

進行とともに**歯を支える骨が溶け、歯が揺れてきます。**
重症化すると歯が抜ける病気です。



※歯周病になっているかを調べるには、
歯周病検査を行うことが大切です。

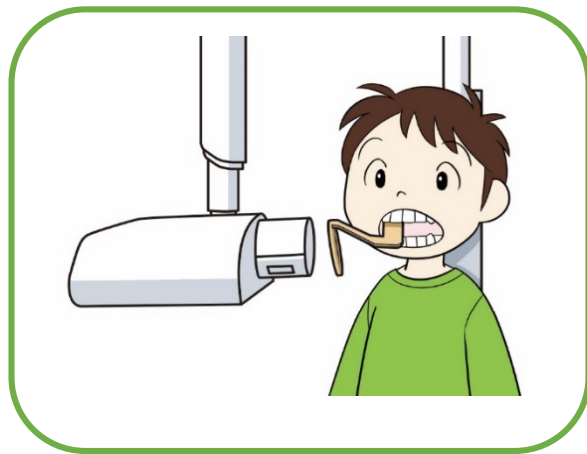
※検査をすることで、歯周病の進行度や原因
がわかり、患者さんに合った治療方法を
ご提案できます。

今回は当センターで行っている主な
歯周病検査についてご紹介します。



①レントゲン撮影

歯を支えている骨の状態や歯の根の間の病気などを確認します。

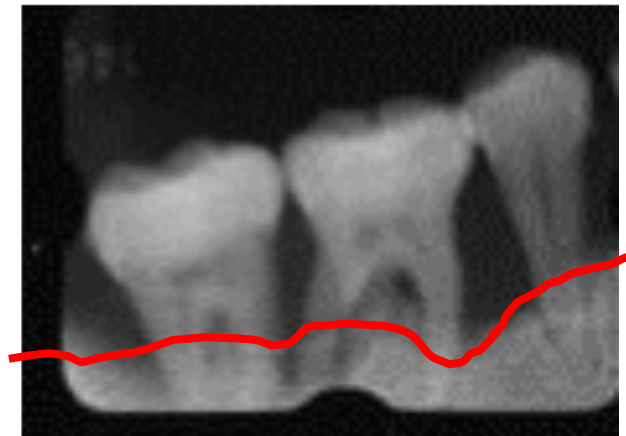


健康な骨量



多い

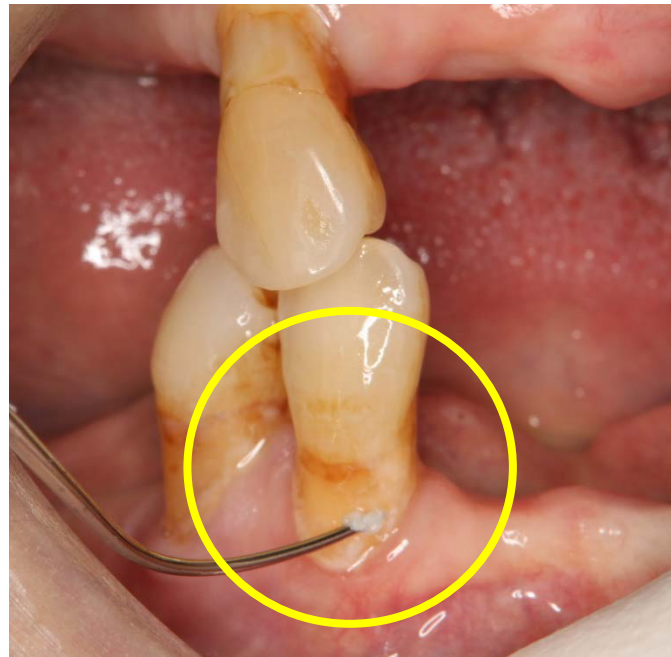
歯周病の骨量



少ない

②プラークの付着

歯周病に影響を与える歯ぐきのきわに付着しているプラークの有無を調べます。



1本の歯に対して、
4カ所チェックします

③ ポケット(歯ぐきの溝)の深さ



歯周病の有無や進行状況がわかります。
目盛りのついた器具(プローブ)を使って調べます。



プローブ

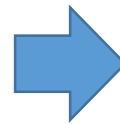
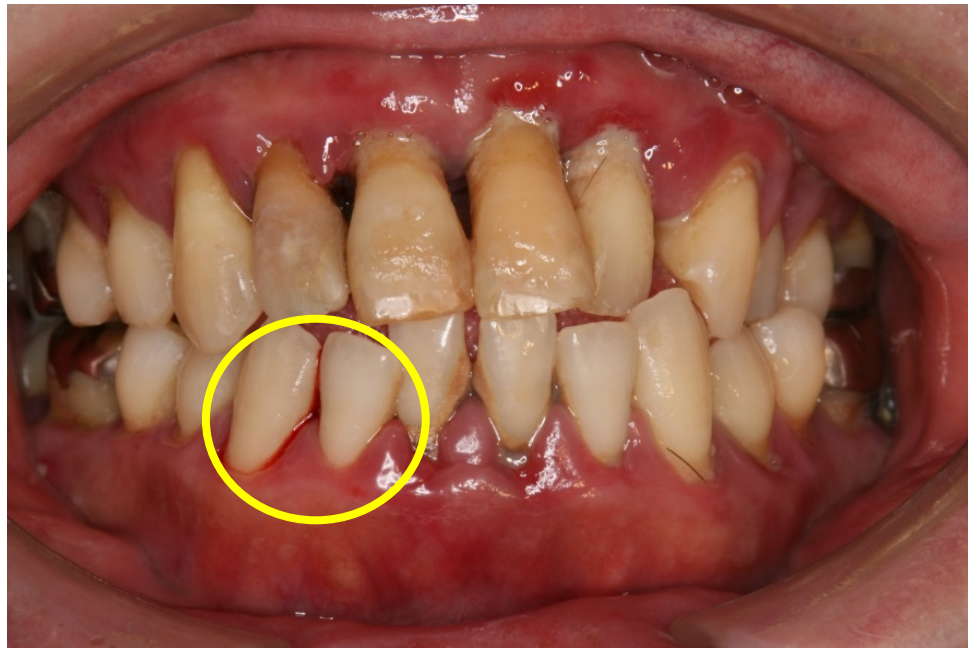


2mm

④ 歯ぐきの炎症



プローブを使用して検査をします。
血がでたら炎症のサイン！



⑤ かみ合わせ

歯のかみ合わせが歯周病に影響を与えていないかを確認します。

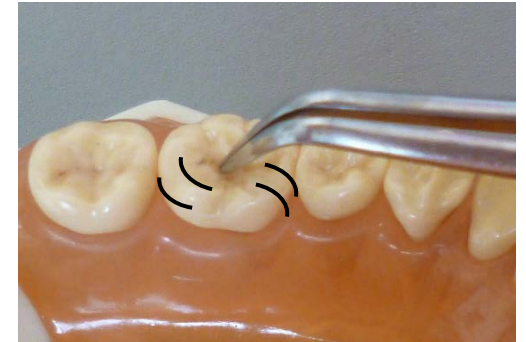


⑥ 歯のゆれ具合

歯のゆれの有無と強度を確認し、支えている骨の量の目安とします。



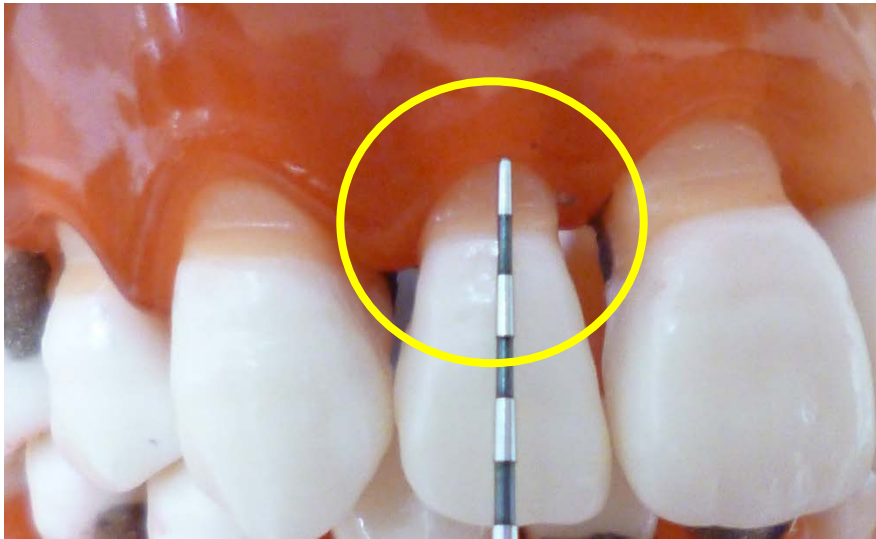
前歯



奥歯

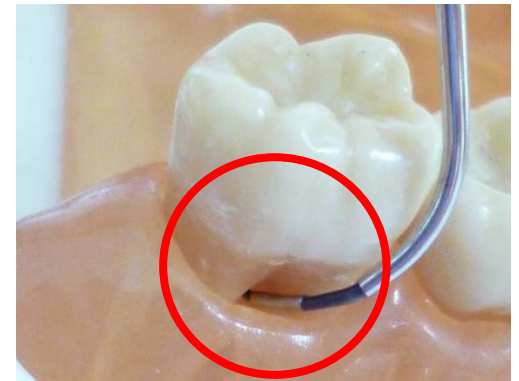
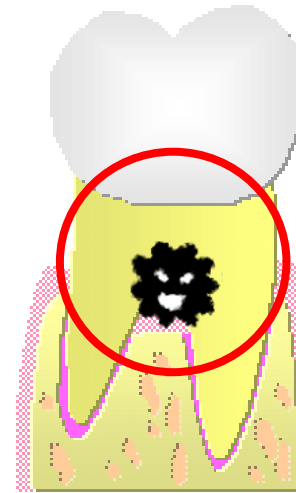
⑦ 歯ぐきが下がって いる状態

過去の歯周病の進行の
程度を調べます。



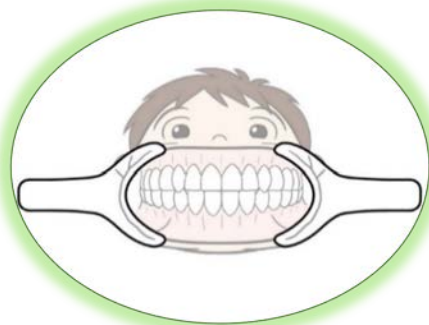
⑧ 歯の根の状態

歯の根の間の病気の有
無を調べます。



⑨ 口腔内の写真撮影

口腔内の状態を記録し、
変化をみます。



口腔内がよく
見えるグッズ
を使います。



⑩ 歯周病細菌検査

歯周病に影響を与える
ポケット内の細菌(5種)
の状況を調べます。



歯周病関連菌				
	菌数(対数値) Log ₁₀ -	菌数(実数値) コ-	対総菌数比率 %	リスク判定 (増減のみ)
主な口腔内総細菌	3.6	4,200	—	安心 少し注意 注意
★ <i>A. actinomycetemcomitans</i>	1.0未満	10未満	参考値 0.00%	安心 注意
★ <i>P. intermedia</i>	1.3	18	参考値 0.43%	注意
★ <i>P. gingivalis</i>	1.0未満	10未満	参考値 0.00%	安心 注意
★ <i>T. forsythensis</i> *	2.6	360	参考値 8.57%	注意
★ <i>T. denticola</i>	1.0未満	10未満	参考値 0.00%	安心 注意
<i>F. nucleatum</i>				—

※自費診療となります。

歯周病検査が終わったら…

歯周病はありません



維持していきましょう！

歯周病があります

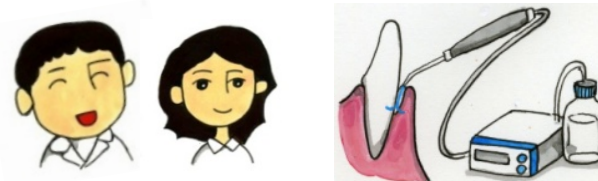


歯周病の治療をしていきましょう

ホームケア



歯科での定期的なケア



一人ひとりにあった方法で口腔の健康を守っていきましょう！

(ご不明な点は、担当の歯科医師、歯科衛生士にご相談ください。)